
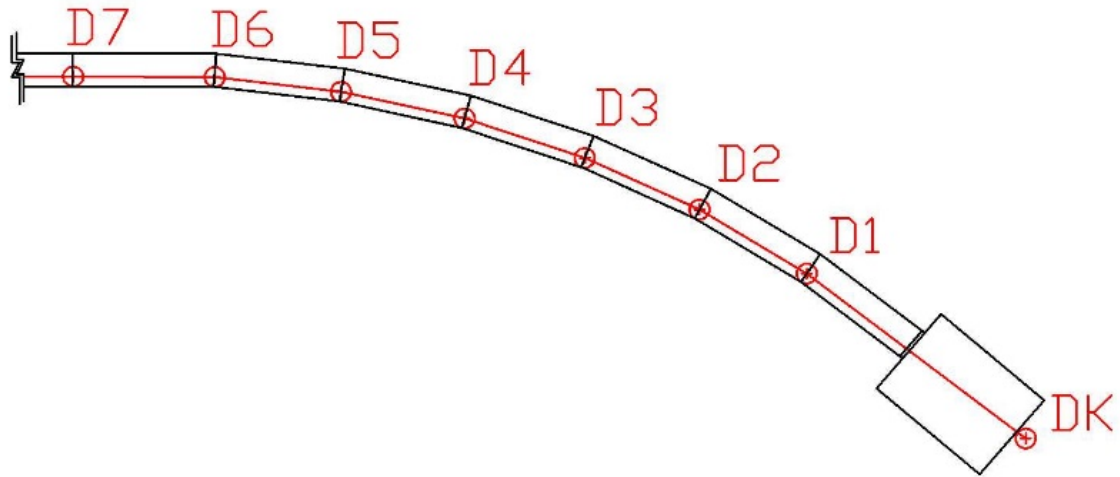


維持管理に配慮した構造細目や工夫事例

No.		4-2
基本情報	構造形式	① 重力式スリットケーソン防波堤 ② 重力式スリットケーソン防波堤 ③ 重力式ケーソン岸壁 ④ 突堤式方塊岸壁 ⑤ 平行式石積物揚場
	予定供用年数	① 50年 ② 50年 ③ 50年 ④ 50年 ⑤ 50年
	経過年数 (平成25年度時点)	① 33年 ② 42年 ③ 37年 ④ 62年 ⑤ 51年
維持管理に 配慮した 構造細目や 工夫	項目	補助基準点の設置
	検討時期	維持管理段階
	内容	法線ずれの発生を簡易に判断するため、上部エスパン両端に補助基準点を設置した
	理由・期待される効果	補助基準点のずれから、法線のずれの発生を簡易に判断することが可能となる
写真		
	補助基準点設置状況	

図面(構造形式①)

平面図



標準断面図

